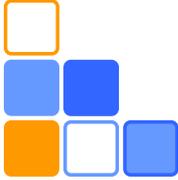


薬学情報処理演習 第1回

表計算ソフト(Excel)の基本的な使い方



奥 蘭 透
コロイド・高分子物性学

1



コンピュータの起動から終了まで

- コンピュータの電源を入れる。
- CAMPUS CARD をセットする。
- IDとパスワードを入力し、Windows にログインする。
- 目的の作業を行う。
 - アプリケーションの起動
 - アプリケーションの終了
- Windows のシャットダウンを行う。
 - 電源は自動的に切れる。
- CAMPUS CARD を忘れずに抜く。

2



データの入力

- 入力したい場所(セル)をクリックし、データを入力する。
 - 数値データは半角英数文字で入力する。

Sample	X	Y	X+Y	X*Y	X/Y	X^2	(X*Y)^(1/2)
A	1	23					
B	2	19					
C	3	17					
D	5	13					
E	7	11					
計							
平均							
最大							
最小							

表1

3



演算と関数の使用

- データを用いて計算したいときには、先頭に「=」をつけて計算式を入力する。
 - データはセルの番地(列番号と行番号からなる)によって参照できる。
 - オートフィル機能を利用すると便利。
- 関数も同様に使用できる。

	A	B	C	D
1	Sample	X	Y	X+Y
2	A	1	23	=B2+C2
3	B	2	19	
4	C	3	17	
5	D	5	13	
6	E	7	11	
7	計	=SUM(B2:B6)		

行番号

4



グラフ表示方法

- 以下のデータを入力してグラフにしてみよう。

表2 電気製品生産高年度別 (単位:千台)

	1970年	1980年	1990年	2000年
冷蔵庫	2631	4282	5048	4224
レンジ	414	1876	4673	2868
テレビ	6399	10909	13243	2344
VTR		4441	31540	5513



5



演習課題

- 表1を完成させる。
- 表2のデータを3種類のグラフで表現する。
- 上記の課題をレポートとしてA4用紙1枚にまとめ、学籍番号、氏名(自筆)を明記してこの時間内に提出。

6